

# 津久戸

令和7年1月31日

2月号 新宿区立津久戸小学校

多様な魅力に触れること

副校長 清水敦子

津久戸小学校では、多様な魅力に触れることができる体験学習を様々取り入れています。1月には、新宿区手話言語条例やデフリンピックの理解推進に関する取り組みの一環として日本障がい者サッカー連盟をお招きし、4年生が聴覚障害や障がい者スポーツについて学びました。実際にデフリンピックに出場したデフフットサル選手の方のお話を聞いたり、一緒にプレイしたりすることを通して、聴覚だけでなく、視覚、触覚など様々な感覚を使ったコミュニケーションをとることができることや、チームワークや様々な個性をもつ人が互いを尊重しあう多様性を認め合うことの大切さなどを学ぶことができました。この経験は、子供たちが自分自身の考え方や生き方を見つめなおすきっかけになったことと思います。2025年に東京で開催されるデフリンピックに向けて、子供たちの視野を広げる良い機会になりました。

2月6日には、日本を代表する SAX 奏者の本多俊之さんをお招きします。プロミュージシャンの演奏を聴くことで、音楽のさらなる魅力を感じることができることでしょう。

今後も、子供たちが様々な価値観や文化に触れ、視野を広げられるような活動を取り入れていきます。これらの体験が、子供たちの将来に向けての道標になればと思っています。

さて、今月は、学校公開や書き初め展など、子供たちの成長を保護者の皆様にご覧いただく機会を設けています。学年のまとめとして自分のめあてを達成しようと頑張る子供たちの様子を、ぜひ、ご参観ください。

## クラブ活動

### クラブ活動担当

クラブ活動は、異年齢の児童による自発的、自治的な活動を通して、共通の興味・関心を追及する活動です。津久戸小学校には、「科学」「創作」「室外スポーツ」「室内スポーツ」「家庭科」「パソコン」「ゲーム」「日本文化」の8つのクラブがあり、4年生から6年生までの児童が活動を楽しんでいます。

今回は、各クラブの活動内容を紹介します。

- ・科学…みんなで企画し、スライムや人工いくら、ダイラタンシー実験などを行いました。
- ・創作…陶芸をして、コップや器作りをしました。クリスマス、お正月のかざりも作りました。
- ・室外スポーツ…校庭を広々使い、4色おにをしました。
- ・室内スポーツ…バスケットボールやドッジボールなど講堂でできるスポーツをしました。
- ・家庭科…年間を通して、縫い物と調理実習を交互に活動しました。
- ・パソコン…プログラミングや教育用桃太郎電鉄、ソングメーカーなどを使って活動しました。
- ・ゲーム…みんなで仲良く人狼やUNO、人生ゲームをしました。
- ・日本文化…講師の先生に教わってお抹茶を点てて飲んだり、百人一首や昔あそびなどをしたりして、日本の伝統文化を楽しみました。今後も各活動が充実するように努めてまいります。

## 家庭科室より

### 学習指導支援員

今年は、11月下旬から12月上旬にかけて5・6年生の調理実習を行いました。子供たちと、事前に役割を分担し手順をお互いに確認して挑みました。5年生は、初めての調理実習を楽しみにしている反面少し緊張している姿も見られました。6年生は、5年生の頃を思い出しながらご飯やお味噌汁に加えて3色野菜のベーコン炒めを調理しました。自分たちで、一から調理することを心から楽しみ美味しく味わうことが出来ました。子供たちから「また調理実習したい!」「次は、いつするの?」の言葉を聞くことができて良かったです。

本年度も、残すところあと少しです。年度終わりに、子供たちに「家庭科楽しかった!」と思ってもらえるように努めてまいります。お手伝いいただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。